

平成28年度 ふるさと・水と土保全対策懇話会

日時:平成29年3月2日(木)
午後1時30分から午後3時まで
場所:徳島グランヴィリオホテル 2階「蓬莱」

1 開 会

2 あいさつ

3 議事内容

- 1)ふるさと水と土保全対策事業及びふるさと水と土保全推進事業の概要について
- 2)平成28年度の事業経過について
- 3)平成29年度の事業計画について
- 4)ふる水基金等事業実施計画(平成29年～31年)について
- 5)意見交換
- 6)その他

4 閉 会

農林水産基盤整備局 農山漁村振興課

1 ふるさと水と土保全対策事業及びふるさと水と土保全 推進事業の概要について

中山間ふるさと・水と土保全対策事業（ふる水基金）について

1) 対策の目的

中山間地域の多くの集落では過疎化や高齢化が進み、後継者不足や耕作放棄地の増加、地域コミュニティの低下など様々な課題に直面しており、農業生産と併せて国土保全や自然・文化の伝承など、農山村が持つ多面的機能は低下の一途をたどっています。

ふるさと・水と土保全対策では中山間地域を中心として、農地や土地改良施設等の利活用や地域コミュニティ活動の活性化を図るため、地域における活性化を推進する人材の育成、施設や農地の利活用及び保全整備等の促進を目的として、平成5年度に創設されました。

2) 対策の概要

本対策は、「中山間ふるさと・水と土保全対策事業（徳島県基金）」と市町村単独事業（市町村基金）によって、地域住民による組織づくりや保全活動等を推進しています。

3) 徳島県での基金の状況

中山間ふるさと水と土保全対策事業

672,000千円 国費1/3 県費2/3

平成5年度から平成9年度にかけて造成

中山間ふるさと・水と土保全推進事業（棚田基金）について

1) 対策の目的

棚田が耕作放棄され多面的機能が発揮されなくなることによって、鳥獣害や土砂災害、洪水など周辺地域や下流地域に悪影響を与えることが懸念されています。

このため、棚田地域などを対象として、平成10年度から農地などの保全や利活用を行う地域住民活動に対し「中山間ふるさと・水と土保全推進事業」によって支援を実施しています。

2) 対策の概要

本対策では、都市住民との交流や景観形成にも役立てながら保全活動を推進するとともに、保全活動に必要な組織づくり、人材育成等も支援しています。

3) 徳島県での基金の状況

○棚田基金 中山間ふるさと水と土保全推進事業

630,000千円 国費1/3 県費2/3

平成10年度から平成12年度にかけて造成

徳島県ふるさと・水と土保全対策懇話会について

開催目的

中山間地域、棚田地域における農地保全や農業・農村の活性化を目的に実施している「ふるさと・水と土保全事業」について、評価や助言をいただき、事業のさらなる拡充、推進を図る。

徳島県ふるさと・水と土保全対策懇話会

評価

意見

評価

意見

中山間ふるさと・水と土保全推進事業 (ふる水基金)

【事業目的】

- 中山間地域における土地改良施設及びこれと一体的に保全する事が必要な農地の有する多面的機能を維持
- 住民活動による土地改良施設等の保全・利活用により中山間地域を活性化

【事業対象地域】

- 過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法、特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律において、指定及び規定された地域

※対象市町村：県内16市町村

鳴門市、阿南市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、佐那河内村、神山町、勝浦町、上勝町、那賀町、美波町、牟岐町、海陽町、つるぎ町、東みよし町

【事業内容】

●調査研究事業

地域住民活動を通じた、土地改良施設や農地の機能の強化・保全に関する基本的対策等の作成及びこれに要する調査

●研修事業

住民活動のリーダーとなる「ふるさと水と土指導員」の育成に寄与する研修の実施・派遣

●推進事業

事業を進めるのに必要な啓発普及活動、広報資料の作成、配布、各種イベントの開催

中山間ふるさと・水と土保全対策事業 (棚田基金)

【事業目的】

- 棚田などの多面的機能の良好な保全と都市住民も交えた継続的な地域住民活動の推進
- 保全活動を行う集落組織等の育成・支援

【事業対象地域】

自然傾斜を緩和した農地が階段状に分布しており、勾配1/20以上の農地の面積が当該地域の全農地の面積の1/2以上を占める地域

※県内棚田箇所数：75カ所

【事業内容】

●保全ネットワーク推進事業

都市住民等の保全活動への参加促進を図るための事業

●保全活動推進事業

住民組織が行う保全活動の推進を図るために実施する事

●保全活動支援事業

集落協定に基づいて実施される棚田などの保全活動や利活用に対して経費等の助成を行う。

効果

<ふる水基金>

- 地域リーダーを中心とした「個性ある地域づくり」に取り組む体制の整備
- 農業生産等の協働活動を通じて、中山間地域の多面的機能を維持
- 新たなコミュニティ活動の展開による地域の活性化

<棚田基金>

- 地域住民活動の活性化により、都市住民等を巻き込んだ活動参加ネットワークの構築
- 地域住民活動を推進する人材育成による活動の活性化
- 施設や農地の保全・利活用活動等への継続した支援実施による多面的機能の発揮

2 平成28年度の事業経過について

平成28年度事業経過

1 中山間ふるさと・水と土保全対策事業

事業区分	事業名	事業内容	予算額
			(円)
(1) 調査研究事業	ア 中山間むらづくり調査事業	中山間地域の土地改良施設や農地を整備・保全するために必要な基礎調査を行う。	3,108,000
			3,108,000
(2) 研修事業	ア ふるさと水と土指導員全国研修派遣	ふるさと水と土基金全国研修会に指導員候補者を派遣し、指導員を育成する。	770,000
	イ ふるさと水と土指導員県内研修	県内研修会を開催し、新たな地域づくりの手法や指導員間の情報交換を実施し指導員を育成する。	335,000
			435,000
(3) 推進事業	ア ふるさと水と土保全対策懇話会	保全対策の内容を評価し、その意義を広く県民に対し周知する。	10,640,000
	イ ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が中山間地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を支援し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	137,000
	ウ 農林漁業体験推進事業	中山間地域の価値を地域住民自ら再認識し、地域資源として活用することで、都市部住民との交流・普及啓発につなげる。	800,000
	エ 未来ある農山村育成支援事業	中山間地域の住民、自らが作成する「将来ビジョン」づくりを支援することにより、地域の活性化に資する。	773,000
	オ 鳥獣被害予防対策等推進事業	鳥獣被害実態調査等にもとづく被害対策指導のほか、現場での技術指導を担う鳥獣被害対策指導員の養成研修を行う。また、鳥獣被害対策の総合的技術対策に取り組むモデル集落を育成する。	1,500,000
	カ 啓発推進事業	中山間地域の多面的機能を地域住民及び県民に周知し、保全対策の必要性をPRする。	7,000,000
			430,000
合 計			14,518,000

2 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

事業区分	事業名	事業内容	予算額
			(円)
(1) 保全ネットワーク推進事業	ア 「とくしまの棚田」情報発信事業	「とくしまの棚田ホームページ」や様々な機会を活用して、県内の棚田地域をはじめとする中山間地域の情報を収集・発信し、県民の関心を高める。 また、中山間地域の農村風景等を題材としたフォトコンテストを開催し、県民の棚田地域等への関心を高めるとともに、次代に伝えるべき中山間地域の景観をデータで収集する。	3,215,000
	イ とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊事業	地域に社会貢献したいという志を持つ都市部の大学・企業・NPOと協働パートナー協定を結び、農山漁村地域の要請に応じて応援活動を展開する。	677,000
			2,538,000
(2) 保全活動推進事業	ア ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が棚田地域等において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を推進し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	2,200,000
	イ 未来ある農山村育成支援事業	中山間地域の住民、自らが作成する「将来ビジョン」づくりを支援することにより、地域の活性化に資する。	700,000
			1,500,000
合 計			5,415,000

1 中山間ふるさと・水と土保全対策事業

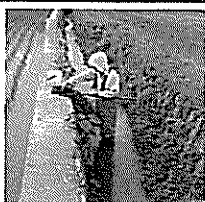
(1) 調査研究事業

A 中山間むらづくり調査事業

- ① 本県の農山村地域は、多くの県民が働き生活する場である。そこでは、健全な農林業が営まれることによって維持されてきた農地・里山・水路等の多様な自然が存在し、身近な動植物、田園空間が残されている。これらの豊かな環境を次世代に継承するためにも、自然と共生する農山村づくりが求められている。
- そこで、環境に配慮した農業農村整備を実施するに際し、請じるべき田園環境の保全対策に資するため必要な環境調査を行った。
- ② また、本県の主要河川である吉野川、那賀川は農業水源として主要な役割を果たしているが、水量、水位が安定せず農業用水の取水に不安が生じている。
- そこで、かんがい期における農業用水の取水位を把握し、渇水時の対策の資料とするため河床変動（水位観測）調査を行った。



環境調査(植物調査)
[沼田地区]



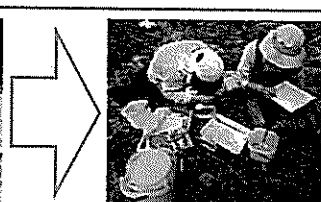
環境調査(魚類調査)
[沼田地区]



生息環境調査
[那賀東部地区]



環境調査(魚類調査)
[那賀東部地区]



環境調査(魚類同定作業)
[那賀東部地区]

◆調査結果及び今後の取組

調査名	調査名	調査結果	今後の取組方針
	地区名		
環境調査	沼田(美馬市)	地区内の環境調査(魚類調査、植物調査)を行い、環境に配慮した工法検討を行った。	本調査で得られた知見を事業実施段階において、適切に実践することで、環境に配慮した土地改良事業の展開に努める。
	那賀東部(那賀町)		
河床変動調査	那賀川南岸(阿南市)	かんがい期における農業用水の取水位を把握することができた。	今後も継続して調査を行い、将来の対策に資する。
	三好南岸(東みよし町)		

◆次年度の調査計画

調査名	調査名	調査内容
	地区名	
調査計画	美馬南岸(つるぎ町)	農業生産条件に不利のある本地区において、農業生産基盤・農村生活環境の両面から総合的に活性化するとともに、定住化を促進することを目的とした事業計画策定に必要な現地調査を実施する。
河床変動調査	那賀川南岸(阿南市)	かんがい期における農業用水の取水位を観測する。
	三好南岸(東みよし町)	

(2) 研修事業

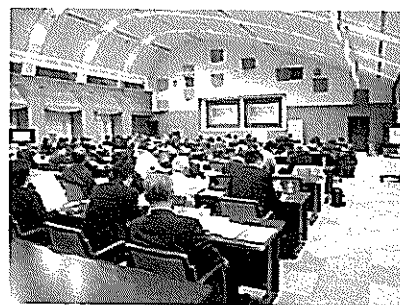
A ふるさと水と土指導員全国研修会派遣

第22回ふるさと水と土基金全国研修に1名を派遣した。

日 時：平成29年2月15日(水)～16日(木)
場 所：東京都渋谷区代々木神園町3-1
「国立オリンピック記念青少年総合センター」

研修概要

- 地域住民活動を進めるための知識・手法
- 地域住民活動に関する事例等情報提供



指導員全国研修への参加

イ ふるさと水と土指導員県内研修会（予定）

日 時：平成29年3月22日（水）
場 所：徳島市内
内 容：
（1）新規指導員任命
（2）指導員活動事例発表
（3）意見交換 など



ふるさと水と土指導員任命式及び研修会（H27）

（3）推進事業

ア ふるさと水と土保全対策懇話会

毎年1回開催し、保全対策の内容を評価し、広く県民に周知する。

日 時：平成29年3月2日（木）
場 所：徳島グランヴィリオホテル



ふるさと水と土保全懇話会（H27）

イ ふるさと水と土指導員活動支援事業

ふるさと水と土指導員が土地改良施設や農地の保全活動・農村地域の活性化を図るための交流行事等を実施した場合、その要した経費について10万円を上限に補助金として交付した。

事業実施期間 平成28年5月9日から平成29年3月17日

市町村名	地区名	事業内容
吉野川市	美郷（張）	梅の放置園を活用した収穫体験や、環境保全を目的とした交流イベントを開催。
	美郷（峠）	「高開そばづくり」体験や炭焼き体験による交流活動を実施。
美馬市	美馬	休耕地への赤そばの作付け、交流体験の場としての活用や景観保全活動を実施。
	脇町（広棚）	桜の植栽による景観保全や、耕作放棄地へのブルーベリー植栽と共に、景観を活かした交流イベントを開催。
勝浦町	坂本	耕作放棄地等を活用した景観形成作物の作付けや、農業の体験学習など、都市住民との交流を実施。
神山町	神領（大久保）	地元と都市双方の子供や大人の田舎体験を通じた交流会の実施。
那賀町	鮎川	住民や生活改善グループと連携し、休耕田を活用したコスモスの植栽による集落の景観保全や活性化を実施。
	横石	集落内の耕作放棄地の調査や、共同での草刈りに加え、今後の利活用を検討。
牟岐町	川長	耕作放棄地を活用したピオトープづくりによる環境整備と、かすら工芸や木工品づくり等体験交流の実施。
	河内・西又	地域景観の保全を図るため、休耕田を活用したレンゲの植栽に加えヒマワリやコスモスを植栽し、体験学習の実施。
美波町	木岐奥	遊休農地を活用した、交流イベント用の体験ほ場の整備や、景観食物の栽培。
つるぎ町	一宇（蔭）	生活改善グループと連携し、耕作放棄地の一部を解消し、大豆作付けを行い、「忌部味噌」の原料として活用すると共に、地域活性化を実施。
東みよし町	東山（法市）	集落道の保全や伝統的な農村舞台の運営など、他地域の人々との協働や交流を実施。



農村舞台の設営（東みよし町）



コスモスの植栽（那賀町）



農業体験（吉野川市）



やすらぎの森（勝浦町）

ウ 農林漁業体験推進事業

四国グリーンツーリズム推進協議会において、キャンペーンによる農林漁業体験施設等のPRや大阪のイベント（森林の市）へ出展し、グリーンツーリズム体験コーナーの設置やPRパネル展示をするなど、グリーンツーリズムを推進した。

①「水都おおさか森林の市」への出展

日時：平成28年10月2日（日）

場所：大阪市「桜之宮公園」

②4県連携キャンペーン

「思いっきり四国！88癒やしの旅。」

期間：平成28年7月16日（土）～平成29年1月15日（日）

内容：施設利用者88名に特産品をプレゼント

応募者数：986人

県内施設の応募者数：14施設、145人

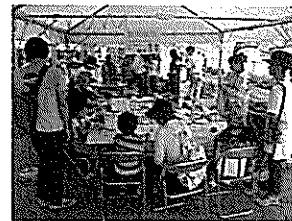
主な来県者：東京都、愛知県、大阪府、兵庫県、香川県など

【今後の取組】

- ・高速道路サービスエリアでの情報発信等
- ・平成29年度デスティネーションキャンペーンと併せたプロモーション、キャンペーンの実施

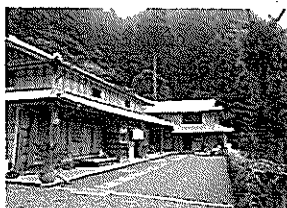


「森林の市」でのグリーンツーリズム体験コーナー（大阪市）



農林漁家民宿の登録状況（累計）

年度	登録実績（累計）
平成19年度	0戸
平成20年度	4戸（4戸）
平成21年度	2戸（6戸）
平成22年度	2戸（8戸）
平成23年度	7戸（15戸）
平成24年度	2戸（17戸）
平成25年度	13戸（30戸）
平成26年度	3戸（33戸）
平成27年度	4戸（37戸）
平成28年度	3戸（40戸）



農家民宿の状況と体験

エ 未来ある農山村育成支援事業

美しい自然や景観、安全・安心な農林水産物、多様な伝統文化など「農山村ならではの」地域資源を活用し、住民自らが作成する「将来ビジョン」の作成と、その実現に向けた取組みを支援した。

【取り組み内容】

○農山村の活性化に取組もうとする地域へ、外部講師等の専門員を派遣し、住民主体の「ワークショップ」（体験型講座）を開催した。

○地域資源の活用方法や、地域が抱える課題への対応などを話し合い、個々にアイデアを出し、住民の実行計画である「将来ビジョン」を作成した。

○作成後は、市町村や関係する団体との連携により、「事業の導入」や技術支援など、住民の取組みをサポートし、「将来ビジョン」の実現を図った。

県西 美馬市（大滝山周辺地区）10月 6日～ 1月18日

県央 勝浦町（坂本地区） 6月18日～ 8月26日

県南 美波町（木岐奥地区） 7月24日～12月16日

【平成29年度の取組み】

（新 あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業として、現在の「ビジョンづくり」のための支援に加え、作成した「ビジョン」の「加速的な実践」のための支援策を「一体的なパッケージ」として実施予定。

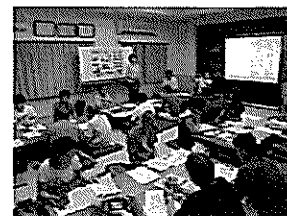
県西 美馬市（仕出原地区）

県央 吉野川市（美郷地区）

県南 那賀町（南宇地区）



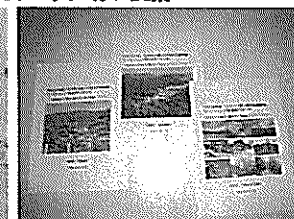
坂本地区ワークショップ風景



木岐奥地区ワークショップ風景



大滝山周辺地区ワークショップ風景



外部講師によるファシリテーション

「ビジョン」の経過取りまとめ

オ 鳥獣被害予防対策等推進事業

鳥獣被害の軽減を図るため、予防的な鳥獣被害対策を実施するモデル集落の育成、モンキードッグの導入を支援するとともに、「鳥獣被害対策強化月間」における地域の実情に応じた被害防止対策の集中的な実施等を行った。

【取組内容】

- ①モデル集落の育成 3市町 3地区
 勝浦町（与川内地区）
 那賀町（木頭北蔭地区）
 阿波町（棚ヶ窪地区）
 - ②モンキードッグの導入支援 3市町 5頭導入
 三好市（1頭：池田町イケミナミ地区）
 神山町（2頭：阿野方子地区、下分栗野地区）
 東みよし町（2頭：大藤水の丸地区、東山内野地区）
 H24:1頭 H25:6頭 H26:5頭 H27:5頭
 H28:5頭 計22頭
 - ③鳥獣被害対策強化月間における重点的な対策の実施
 ○県の取組み
 ・各種研修会、フォーラム（イノシシ対策）の開催
 ・市町村との連携による被害対策の啓発活動（全市町村）
 ○市町村の取組み（5市町）
 ・侵入防止柵の点検・維持管理の推進
 ・放任果樹の伐採など野生鳥獣の餌場をなくす集落環境整備の推進
 ・ケーブルテレビ・マニュアル配布等による被害防止対策の周知
 ・わな猟捕獲実施講習会の開催 等
- 【平成29年度の取組み】
- ・総合的な対策を実施する「被害ゼロ集落」のモデル育成
 - ・サル等の「集落内協働捕獲」の普及
 - ・鳥獣被害対策強化月間の定着
 - ・モンキードッグの導入支援



侵入防止柵の点検・補修
（強化月間の取組み）



くくりわな技術向上研修会
（強化月間の取組み）



集落点検の実施・勉強会の開催
（モデル集落の育成）



柵周辺の刈り払いの実施
（モデル集落の育成）

野生鳥獣による農作物被害の推移

年度	被害状況（面積：金額）	
平成21年度	78.2ha	102,351千円
平成22年度	102.4ha	155,905千円
平成23年度	78.4ha	128,733千円
平成24年度	84.3ha	131,880千円
平成25年度	70.6ha	119,112千円
平成26年度	71.0ha	113,451千円
平成27年度	75.6ha	122,663千円
平成28年度	—	—

2 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

(1) 保全ネットワーク推進事業

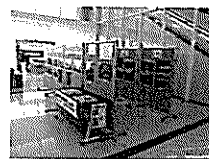
ア 「とくしまの棚田」情報発信事業

中山間地域の魅力ある写真を通じて、ふるさと徳島を広くPRするため、第10回となる「とくしまの中山間地域魅力発見フォトコンテスト」を開催した。

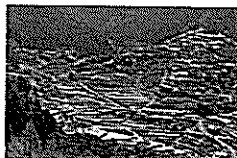
70点の応募の中から10点の優秀賞を選定し、各種パンフレットやホームページで紹介、また、阿波おどり空港での写真展示やビジネスメッセで広くPRを図った。



フォトコンテスト応募作品



フォトコンテスト写真展(阿波おどり空港)



ビジネスメッセでの展示(アスティとくしま)

イ とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊事業

社会貢献に積極的な「企業・大学・NPO法人等」協働パートナーの強力を得て、農作業や地域コミュニティ活動など、農山漁村地域の保全・活性化を図った。

現在、56団体と「協働パートナー協定」をしている。

【農山漁村(ふるさと)協働パートナー協定締結式】

日 時 平成28年7月13日(水)

場 所 県庁3階 特別応接室

内 容 協働パートナー協定締結(4社)
感謝状の贈呈(3社)

<協働パートナー団体>

H22: 8団体 H23: 10団体 H24: 11団体 H25: 11団体

H26: 7団体 H27: 5団体 H28: 4団体

※協定締結56団体(うち3団体現在未継続)

【28年度活動実績】(平成29年2月21日時点)

○活動日数 37日間

○活動した農山漁村 25地域

○主な活動内容

- ・集落道の整備
- ・棚田の保全
- ・ソバ、ジャガイモ、寒茶、ハッサクの収穫
- ・農村舞台の応援
- ・祭りの応援(御輿の担ぎ手、だんじりの曳き手)

【とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊研修会】

日 時 平成29年3月14日(火) (予定)

場 所 徳島市内

内 容 (1)事例発表(ふるさと団体・協働パートナー)
(2)基調講演
(3)意見交換 など



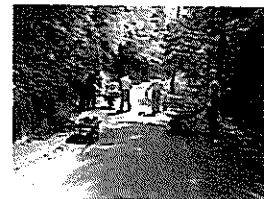
協働パートナー協定締結式及び感謝状贈呈式(県庁)



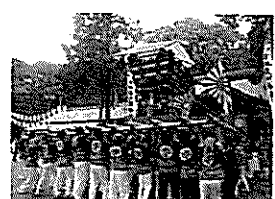
景観保全活動
(勝浦町)



そばの収穫
(東みよし町)



景観保全作業
(脇町美村)



祭りの応援(ちょうさ)
(美波町)



活動後の記念写真



応援し隊研修会(H27)

(2) 保全活動推進事業

ア ふるさと水と土指導員活動支援事業

1の(3)のイのとおり。

イ 未来ある農山村育成支援事業

1の(3)のエのとおり。

3 平成29年度の事業計画について

平成29年度計画（案）

1 中山間ふるさと・水と土保全対策事業

事業区分	事業名	予算額(案)
(1)調査研究 事業費		(円) 2,108,000
	中山間むらづくり調査事業	2,108,000
(2)研修事業		770,000
	ふるさと水と土指導員全国研修派遣	335,000
	ふるさと水と土指導員県内研修	435,000
(3)推進事業		10,640,000
	ふるさと水と土保全対策懇話会	137,000
	ふるさと水と土指導員活動支援事業	800,000
	農林漁業体験推進事業	773,000
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	1,500,000
	鳥獣被害予防対策等推進事業	7,000,000
	啓発推進事業	430,000
合 計		13,518,000

2 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

事業区分	事業名	予算額(案)
(1)保全ネット ワーク推進 事業		(円) 3,215,000
	「とくしまの棚田」情報発信事業	677,000
	とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊事業	2,538,000
(2)保全活動 推進事業		8,200,000
	ふるさと水と土指導員活動支援事業	700,000
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	7,500,000
合 計		11,415,000

4 ふる水基金等事業実施計画(平成29年～31年) について

中山間ふるさと・水と土保全対策事業

事業実施計画

計画期間：平成29年度～平成31年度

計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業実施の成果目標
3. 事業計画
4. 年度別事業計画

徳島県

1. 事業実施の基本方針

現状と課題	本県の中山間地域では、過疎化、高齢化、それに起因する担い手不足、集落機能の低下、耕作放棄地の増加等が著しく進行している。このような現状の中、低下しつつある地域コミュニティを活性化するとともに、土地改良施設及びこれと一体的に保全することが必要な農地の有する多面的機能の良好な発揮が課題となっている。
事業実施の基本方針	本県においては7つの基本目標を定めた「新未来「創造」とくしま行動計画」を策定し、その目標の一つに「みんなが元氣・輝きとくしま」を掲げ、「活力ある農山漁村づくり」の実現を目指している。また、平成21年4月「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本条例」を制定し、本県農林水産業の特徴的な発展と農山漁村の活性化を図ることとしており、この「地域政策」として本県の特徴を生かした魅力あふれる農山漁村の活性化を、「協働政策」として県民等の参画及び協働による潤いと安らぎのある農山漁村の保全を掲げている。これらを基本的な方向として、県内中山間地域の農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図ることを目的とし、本計画を策定する。
計画後の目指す姿	本県の中山間地域では、豊かな地域資源を活かし、それぞれの地域が独自の個性を発揮し、多様な共生と対流による地域活性化が図られている。また、継続した農業の営みにより、「安全・安心な農作物を作る」という生産活動とともに、農地や土地改良施設等が適切に管理され、洪水や土砂崩れなどの防止、地下水の涵養等、多面的な機能が持続的に発揮されている。

2. 事業実施の成果目標

事業区分	主な成果目標	数値目標	内容
調査研究事業	中山間地域の多面的機能の良好な発揮に資する調査研究の実施と結果の活用	調査研究の実施によるデータの蓄積 6地区	土地改良施設や農地の機能保全に関する調査及び農山村地域の保全、活性化に係る調査を行い、データの蓄積や課題解決に資する。
研修事業	ふるさと水と土指導員の育成	中山間地域を含む各市町村に1名以上、全体で55名の指導員を配置。	市町村長に推薦された地域リーダーを、ふるさと水と土基金全国研修会及び県主催の研修会等により、ふるさと水と土指導員として育成し、地域活性化の担い手とする。
推進事業	ふるさと水と土指導員による地域活性化活動の推進	ふるさと水と土指導員活動支援事業の採択数 24件	ふるさと水と土指導員が中山間地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を促進し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化を推進する。
	地域の魅力向上や「地方創生」のいち早い実践の推進	中山間地域における魅力創生ビジョン作成地区数 3件	中山間地域における住民手づくりの「魅力創生ビジョン」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。

3. 事業計画

事業区分	事業名	事業内容	目標年度における達成状況	現況値		計画期間における必要事業量	参考年度別事業量			
				～H28	うちH28		H29	H30	H31	備考
調査研究事業	中山間むらづくり調査事業	中山間地域の土地改良施設や農地を整備・保全するために必要な調査を行い、地域活動等の活性化を図るための計画を策定する。	地域活動等活性化計画の策定	23地区	4地区	6地区	2地区	2地区	2地区	
	ふるさと水と土指導員研修派遣	ふるさと水と土基金全国研修会に指導員候補者を派遣し、指導員を育成。	ふるさと水と土指導員を県下に育成・配置	52名	1名	3名	1名	1名	1名	
研修事業	県内研修会の開催	県内研修会を開催し、新たな地域づくりの手法や指導員間の情報交換を実施し指導員を育成。								
	ふるさと・水と土保全対策懇話会の開催	保全対策の内容を評価し、その意義を広く県民に対し周知する。	事業の透明性の確保	継続	1回	継続3回	1回	1回	1回	
推進事業	ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が中山間地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を支援し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	地域に応じた活性化活動等の展開	56件	8件	24件	8件	8件	8件	
	農林漁業体験推進事業	中山間地域の価値を地域住民自ら再認識し、地域資源として活用・PRすること、都市部住民との交流を広げ、地域の活性化につなげる。	体験交流ができる農林漁家民宿の増加	40軒	3軒	6軒	2軒	2軒	2軒	
	鳥獣被害予防対策等推進事業	総合的な鳥獣被害対策を行うモデル集落を育成し、地域が主体となった鳥獣被害対策の確立を図る	総合的な鳥獣被害対策を実施するモデル展示場の設置	34件	3件	21件	7件	7件	7件	
	啓発推進事業	中山間地域の多面的機能を地域住民及び県民に周知し、全対策の必要性をPRする。	継続的な情報発信	3回	1回	3回	1回	1回	1回	
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	中山間地域における住民手づくりの「魅力創生ビジョン」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。	魅力創生ビジョン作成地区数	1件	1件	3件	1件	1件	1件	

4. 年度別事業計画（H29年度）

事業区分	事業名	事業内容	目標年度 における 達成状況	H29	積算の根拠（千円）			
					数量	単価	金額	備考
調査研究事業	中山間むらづくり 調査事業	中山間地域の土地改良施設や農地を整備・保全するために必要な調査を行い、地域活動等の活性化を図るための計画を策定する。	地域活動等活性化計画の策定	2地区	2件	1,054	2,108	
	研修事業	ふるさと水と土基金全国研修会に指導員候補者を派遣し、指導員を育成。 県内研修会を開催し、新たな地域づくりの手法や指導員間の情報交換を実施し指導員を育成。	ふるさと水と土指導員を県下に育成・配置	1名	1式	770	770	
推進事業	ふるさと・水と土保全対策懇話会の開催	保全対策の内容を評価し、その意義を広く県民に対し周知する。	事業の透明性の確保	1回	1式	137	137	
	ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が中山間地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を支援し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	地域に応じた活性化活動等の展開	8件	8件	100	800	
	農林漁業体験推進事業	中山間地域の価値を地域住民自ら再認識し、地域資源として活用・PRすること、都市部住民との交流を広げ、地域の活性化につなげる。	体験交流がでる農林漁家民宿の増加	2軒	2件	387	773	
	鳥獣被害予防対策等推進事業	総合的な鳥獣被害対策を行うモデル集落を育成し、地域が主体となった鳥獣被害対策の確立を図る	総合的な鳥獣被害対策を実施するモデル展示場の設置	7件	7件	1,000	7,000	
	啓発推進事業	中山間地域の多面的機能を地域住民及び県民に周知し、全対策の必要性をPRする。	継続的かつ多角的な情報発信	1回	1式	430	430	
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	中山間地域における住民手づくりの「魅力創生ビジョン」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。	魅力創生ビジョン作成地区数	1件	1件	1,500	1,500	

4. 年度別事業計画（H30年度）

事業区分	事業名	事業内容	目標年度 における 達成状況	H30	積算の根拠（千円）		
					数量	単価	金額 備考
調査研究事業	中山間むらづくり 調査事業	中山間地域の土地改良施設や農地を整備・保全するために必要な調査を行い、地域活動等の活性化を図るための計画を策定する。	地域活動等活性化計画の策定	2地区	2件	1,054	2,108
	ふるさと水と土指導員研修派遣	ふるさと水と土基金全国研修会に指導員候補者を派遣し、指導員を育成。	ふるさと水と土指導員を県下に育成・配置	1名	1式	770	770
研修事業	県内研修会の開催	県内研修会を開催し、新たな地域づくりの手法や指導員間の情報交換を実施し指導員を育成。					
	ふるさと・水と土保全対策懇話会の開催	保全対策の内容を評価し、その意義を広く県民に対し周知する。	事業の透明性の確保	1回	1式	137	137
推進事業	ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が中山間地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を支援し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	地域に応じた活性化活動等の展開	8件	8件	100	800
	農林漁業体験推進事業	中山間地域の価値を地域住民自ら再認識し、地域資源として活用・PRすること、都市部住民との交流を広げ、地域の活性化につなげる。	体験交流がで きる農林漁家 民宿の増加	2軒	2件	387	773
	鳥獣被害予防対策等推進事業	総合的な鳥獣被害対策を行うモデル集落を育成し、地域が主体となった鳥獣被害対策の確立を図る	総合的な鳥獣被害対策を実施するモデル展示場の設置	7件	7件	1,000	7,000
	啓発推進事業	中山間地域の多面的機能を地域住民及び県民に周知し、全対策の必要性をPRする。	継続的かつ多角的な情報発信	1回	1式	430	430
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	中山間地域における住民手づくりの「魅力創生ビジョン」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。	魅力創生ビジョン作成地区数	1件	1件	1,500	1,500

4. 年度別事業計画（H31年度）

事業区分	事業名	事業内容	目標年度 における 達成状況	H31	積算の根拠（千円）		
					数量	単価	金額 備考
調査研究事業	中山間むらづくり 調査事業	中山間地域の土地改良施設や農地を整備・保全するために必要な調査を行い、地域活動等の活性化を図るための計画を策定する。	地域活動等活性化計画の策定	2地区	2件	1,054	2,108
	ふるさと水と土指導員研修派遣	ふるさと水と土基金全国研修会に指導員候補者を派遣し、指導員を育成。	ふるさと水と土指導員を県下に育成・配置	1名	1式	770	770
研修事業	県内研修会の開催	県内研修会を開催し、新たな地域づくりの手法や指導員間の情報交換を実施し指導員を育成。					
	ふるさと・水と土保全対策懇話会の開催	保全対策の内容を評価し、その意義を広く県民に対し周知する。	事業の透明性の確保	1回	1式	137	137
推進事業	ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が中山間地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を支援し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	地域に応じた活性化活動等の展開	8件	8件	100	800
	農林漁業体験推進事業	中山間地域の価値を地域住民自ら再認識し、地域資源として活用・PRすること、都市部住民との交流を広げ、地域の活性化につなげる。	体験交流ができる農林漁家民宿の増加	2軒	2件	387	773
	鳥獣被害予防対策等推進事業	総合的な鳥獣被害対策を行うモデル集落を育成し、地域が主体となった鳥獣被害対策の確立を図る	総合的な鳥獣被害対策を実施するモデル展示場の設置	7件	7件	1,000	7,000
	啓発推進事業	中山間地域の多面的機能を地域住民及び県民に周知し、全対策の必要性をPRする。	継続的かつ多角的な情報発信	1回	1式	430	430
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	中山間地域における住民手づくりの「魅力創生プロジェクト」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。	魅力創生プロジェクト作成地区数	1件	1件	1,500	1,500

中山間ふるさと・水と土保全推進事業

事業実施計画

計画期間：平成29年度～平成31年度

計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業実施の成果目標
3. 事業計画
4. 年度別事業計画

徳島県

1. 事業実施の基本方針

現状と課題	本県には農山漁村地域に美しい棚田が多数存在しており、「上勝町棚田の棚田」、「三好市下影の棚田」は日本の棚田百選に選定されている。しかし一方では、過疎化・高齢化、それに起因する担い手不足、集落機能の低下、鳥獣被害の頻発、耕作放棄地の増加等の深刻な問題に直面している。このような現状の中、低下しつつある地域コミュニティの活性化とともに棚田や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮が課題となっている。
事業実施の基本方針	本県においては7つの基本目標を定めた「新未来「創造」とくしま行動計画」を策定し、その目標の一つに「みんなが元氣・輝きとくしま」を掲げ、「活力ある農山漁村づくり」の実現を目指している。また、平成21年4月「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本条例」を制定し、本県農林水産業の特徴的な発展と農山漁村の活性化を図ることとしており、この「地域政策」として本県の特徴を生かした魅力あふれる農山漁村の活性化を、「協働政策」として県民等の参画及び協働による潤いと安らぎのある農山漁村の保全を掲げている。これらを基本的な方向として、県内中山間地域の農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図ることを目的とし、本計画を策定する。
計画後の目指す姿	本県の棚田地域では、豊かな地域資源を活かし、それぞれの地域が独自の個性を発揮し、多様な主体の協働による農山漁村の保全活動が行われ、共生と対流による地域活力の活性化が図られ、安全・安心な農作物を作る」という生産活動とともに、棚田を始めとする農地や土地改良施設等が適切に管理され、洪水や土砂崩れなどの防止、地下水の涵養等、多面的な機能が持続的に発揮されている。

2. 事業実施の成果目標

事業区分	主な成果目標	数値目標	内容
保全ネットワーク推進事業	多様な主体の協働による農山漁村の保全活動の推進	農山漁村（ふるさと）協働パートナー協定 62団体（累計）	地域貢献したいという意を持つ都市部の大学・企業・NPO等と協働パートナー協定を結び、農山漁村地域の要請に応じた応援活動を展開することにより“まちとむらの協働”を推進する。
保全活動推進事業	ふるさと水と土指導員による地域活性化活動の推進	ふるさと水と土指導員活動支援事業の採択数 21件	ふるさと水と土指導員が棚田等地域等において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を促進し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化を推進する。
	地域の魅力向上や「地方創生」のいち早い実践の推進	棚田地域における魅力創生ビジョン作成 地区数 6件	棚田地域における住民手づくりの「魅力創生ビジョン」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。
		棚田の保全・活用における取組支援数 30件	棚田の「保全」及び「活用」を行おうとする取り組みに対して支援し、やすらぎを与えてくれる農山漁村の原風景の維持や棚田地域の活性化を推進する。

3. 事業計画

事業区分	事業名	事業内容	目標年度 における 達成状況	現況値		計画期間 における 必要事業量	参考年度別事業量			
				～H28	うちH28		H29	H30	H31	備考
保全ネットワーク推進事業	「とくしまの棚田」情報発信事業	「とくしまの棚田ホームページ」や様々な機会を活用して、県内外の棚田地域をはじめとする中山間地域の情報を収集・発信し、一般県民の関心を高める	情報発信数	360回	70回	情報発信150回	50回	50回	50回	
	徳島の中山間地域魅力発見フォトコンテスト	棚田をはじめとする中山間地域を題材としたフォトコンテストを開催し、一般県民の棚田地域等への関心を高めるとともに、次代に伝えるべき中山間地域の景観をデータで収集する。	棚田等中山間地域アーカイブの作成 1式	10回	1回	コンテンツ制作 3回	1回	1回	1回	
	とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊事業	地域貢献したいという声を持つ都市部の大学・企業・NPOと協働パートナーの増加の増加の増加	協働パートナーの増加	53団体（累計）	4団体	パートナー協定数 9団体	3団体	3団体	3団体	
保全活動推進事業	ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が棚田等地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を支援することにより、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化を推進する。	棚田地域等に对应した活性化活動等の展開	47件	7件	21件	7件	7件	7件	
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	棚田地域における住民手づくりの「魅力創生ビジョン」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。	魅力創生ビジョン作成地区数	2件	2件	6件	2件	2件	2件	
			棚田の「保全」及び「活用」を行おうとする取り組みに対して支援し、やすらぎを与えてくれる農山漁村の原風景の維持や棚田地域の活性化を推進する。	棚田の保全・活用における取組支援数	－	－	30件	10件	10件	10件

4. 年度別事業計画（H29年度）

事業区分	事業名	事業内容	目標年度 における 達成状況	29年度	積算の根拠（千円）			備考
					数量	単価	金額	
保全ネットワーク推進事業	「とくしまの棚田」情報発信事業	「とくしまの棚田ホームページ」や様々な機会を活用して、県内外の棚田地域をはじめとする中山間地域の情報収集・発信し、一般県民の関心を高める	情報発信数	50回	1式	195	195	
		棚田をはじめとする中山間地地域を題材としたフォトコンテストを開催し、一般県民の棚田地域等への関心を高めるとともに、次代に伝えるべき中山間地域の景観をデータで収集する。	棚田等中山間地域アーカイブの作成	1回	1式	482	482	
		地域貢献したいという志を持つ都市部の大学・企業・NPOと協働パートナー協定を結び、農山村地域の要請に応じて応援活動を展開する。	協働パートナーの増加	3団体	1式	2,538	2,538	
保全活動推進事業	ふるさと水と土指導員活動支援事業 あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	ふるさと水と土指導員が棚田等地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を推進し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	棚田地域等に応じた活性化活動等の展開	7件	7件	100	700	
		棚田地域における住民手づくりの「魅力創生ビジョン」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。	魅力創生ビジョン作成地区数	2件	2件	2,250	4,500	
		棚田の「保全」及び「活用」を行うおととする取り組みに対して支援し、やすらぎを与えてくれる農山漁村の原風景の維持や棚田地域の活性化を推進する。	棚田の保全・活用における取組支援数	10件	10件	300	3,000	

4. 年度別事業計画（H30年度）

事業区分	事業名	事業内容	目標年度 における 達成状況	30年度	積算の根拠（千円）			備考
					数量	単価	金額	
保全ネットワーク推進事業	「とくしまの棚田」情報発信事業	「とくしまの棚田ホームページ」や様々な機会を活用して、県内外の棚田地域をはじめとする中山間地域の情報を収集・発信し、一般県民の関心を高める	情報発信数	50回	1式	195	195	
		棚田をはじめとする中山間地域を題材としたフォトコンテストを開催し、一般県民の棚田地域等への関心を高めるとともに、次代に伝えるべき中山間地域の景観をデータで収集する。	棚田等中山間地域アーカイブの作成	1回	1式	482	482	
	とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊事業	地域貢献したいという志を持つ都市部の大学・企業・NPOと協働パートナー協定を結び、農山村地域の要請に応じて応援活動を展開する。	協働パートナーの増加	3団体	1式	2,538	2,538	
保全活動推進事業	ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が棚田等地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を推進し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	棚田地域等に応じた活性化活動等の展開	7件	7件	100	700	
		棚田地域における住民手づくりの「魅力創生ビジョン」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。	魅力創生ビジョン作成地区数	2件	2件	2,250	4,500	
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	棚田の「保全」及び「活用」を行うおとする取り組みに対して支援し、やすらぎを与えてくれる農山漁村の原風景の維持や棚田地域の活性化を推進する。	棚田の保全・活用における取組支援数	10件	10件	300	3,000	

4. 年度別事業計画（H31年度）

事業区分	事業名	事業内容	目標年度 における 達成状況	31年度	積算の根拠（千円）		
					数量	単価	金額
保全ネットワーク推進事業	「とくしまの棚田」情報発信事業	「とくしまの棚田ホームページ」や様々な機会を活用して、県内外の棚田地域をはじめとする中山間地域の情報を収集・発信し、一般県民の関心を高める	情報発信数	50回	1式	195	195
		棚田をはじめとする中山間地域を題材としたフォトコンテストを開催し、一般県民の棚田地域等への関心を高めるとともに、次代に伝えるべき中山間地域の景観をデータで収集する。	棚田等中山間地域アーカイブの作成	1回	1式	482	482
		地域貢献したいという志を持つ都市部の大学・企業・NPOと協働パートナーを結び、農山村地域の要請に応じて応援活動を展開する。	協働パートナーの増加	3団体	1式	2,538	2,538
保全活動推進事業	ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が棚田等地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を推進し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	棚田地域等に応じた活性化活動等の展開	7件	7件	100	700
		棚田地域における住民手づくりの「魅力創生ビジョン」の作成・実行等を支援し、地域の「魅力・価値」のさらなる向上・発信や「住民主体の課題解決能力」の向上を推進する。	魅力創生ビジョン作成地区数	2件	2件	2,250	4,500
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	棚田の「保全」及び「活用」を行うとともに、取り組みに対して支援し、やすらぎを与えてくれる農山漁村の原風景の維持や棚田地域の活性化を推進する。	棚田の保全・活用における取組支援数	10件	10件	300	3,000

参 考 资 料

とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊 活動実績

	ふるさと団体名	所在地	実施(予定)日	参加団体	パートナー 参加人数 (名)	作 業 内 容	飲料提供
1	ふれあいの里さかもと	勝浦町 (坂本)	4月2日 (土)	四国大学11名 徳島合同証券(株)1名 農政局 徳島支局1名 (株)阿波銀行 4名	17	坂本おひな街道後片付け	大塚製薬(株) 徳島本部
2	そらの郷づくりグループ	美馬市 (木原早)	4月8日 (金)	芝罘事1名	1	地振イベント「そらの地に捧げる音楽祭」会場の設営	大塚製薬(株) 徳島本部
3	そらの郷づくりグループ	美馬市 (木原早)	4月9日 (土)	西精工*8名	8	地振イベント「そらの地に捧げる音楽祭」会場の設営・撤去	大塚製薬(株) 徳島本部
4	法市地区応援し隊	東みよし町 ()	5月8日 (日)	松本コンサルト4名 リブドゥコーポレーション*9名 西精工4名	17	防災ヘリポート周辺整備(草刈り作業等)	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
5	川島町生活改善グループ	吉野川市 (川島)	5月21日 (土)	徳島大学2名 農薬大学2名	4	にんにく収穫作業	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
6	美村まほうば会	美馬市 (笠岡)	5月22日 (日)	リブドゥコーポレーション*8名 西精工3名	11	奥落道の整備活動(草刈り等)	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
7	NPO法人美郷宝さがし探検隊	吉野川市 (美郷)	5月28日 (土)	四国大学11名 芝罘事1名 西精工*8名	20	奥郷のホタル保全(駐車場の花の播種作業)	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
8	NPO法人美郷宝さがし探検隊	吉野川市 (美郷)	6月25日 (土)	西精工*8名 農薬大学そらそうじゃ4名 四国大学11名 松本コンサルト*9名 徳島インディゴソックス3名	37	高崎石積み草取り作業	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
9	ふれあいの里さかもと	勝浦町 (坂本)	7月3日 (日)	六次学園*8名 西精工(株)2名	10	花壇の草刈り作業等	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
10	美しい集落(谷口・大北)推進協議会	上勝町 (生実)	7月16日 (土)	芝罘事1名 徳島銀行4名 徳島インディゴソックス3名 西精工(株)3名	11	農道の草刈り作業	(株) 福村
11	美郷木工局	吉野川市 (美郷)	7月17日 (日)	JA中央会11名 東部農地防災事務所9名 徳島県前書保済代理業協会7名 BX朝日建材(株)10名	37	橋のヘタ取り作業	(株) 福村
12	コミュニティ祖谷	三好市 (東祖谷)	7月17日 (日)	農政局 徳島支局3名 西精工(株)11名 リブドゥコーポレーション*9名	23	ごうしゅういちのぼり印の収穫作業	(株) 福村
13	NPO法人里葉ランド木頭	那賀町 (木頭)	7月23日 (土)	四国大学11名	11	ゆず畑面の草刈り作業	(株) 福村
14	木岐農次世代会議	美波町 (木岐)	9月22日 (木)	農土産1名	1	地振イベント「かかしコンテスト」の行事手伝い	(株) 福村
15	法市地区応援し隊	東みよし町 ()	9月25日 (日)	四国大学6名 松本コンサルト*6名 リブドゥコーポレーション*5人	17	農村舞台の公演準備、周辺草刈り作業	(株) 福村
16	法市地区応援し隊	東みよし町 ()	10月1日 (土)	東亜合成4名 松本コンサルト*8名 四国大学5名 BX朝日建材(株)5名 リブドゥコーポレーション*4人	26	農村舞台の設営作業	(株) 福村
17	法市地区応援し隊	東みよし町 ()	10月2日 (日)	四国大学*8名 松本コンサルト*6名 BX朝日建材(株)4名 リブドゥコーポレーション*5人	23	農村舞台の設営・運営	(株) 福村
18	NPO法人日和佐まほし隊 (ちようさ保存会)	美波町 ()	10月9日 (日)	徳島合同証券1名 松本コンサルト*9名 徳島インディゴソックス3名 四国大学*9名(西部SSO様由)	24	日和佐八幡神社秋祭りの応援(御供かつぎ)	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
19	美しい集落(谷口・大北)推進協議会	上勝町 (生実)	10月15日 (土)	西精工6名 四国大学2名	8	ゆこうの収穫作業	(株) 福村
20	コミュニティ祖谷	三好市 (東祖谷)	10月15日 (土)	東亜合成2名 木岐農次世代会議3名 農政局 徳島支局3名 阿波銀行6名 BX朝日建材4名	18	そばの収穫作業	(株) 福村
21	女だんじりの会	海陽町 (大里)	10月16日 (日)	徳島インディゴソックス3名 阿波銀行4名 土産連1名	10	だんじりの曳き手(ひきて)応援	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
22	八幡神社精清南町当座	海陽町 (精清)	10月16日 (日)	(上記を再配分)	-	関船の曳き手(ひきて)応援	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
23	ふれあいの里さかもと	勝浦町 (坂本)	10月23日 (日)	ワイ・ライク・リバー*徳島*8名 西精工7名	15	やすらぎの森の整備(山の草刈り等)	(株) 福村
24	東みよし町そらのそばづくり協議会	東みよし町 (東山)	11月3日 (木)	BX朝日建材3名 四国大学7名	12	そばの収穫作業	(株) 福村
25	馬路地振ふるさと保全協会活動推進協議会	三好市 (馬路)	11月5日 (土)	BX朝日建材4名 西精工6名 リブドゥコーポレーション*3名	15	そばの収穫作業	(株) 福村
26	西山をもっと元気にする会	三好市 (西山)	11月6日 (日)	西精工4名 BX朝日建材3名	7	そばの収穫作業	(株) 福村
27	木原早ゆず有機認証部会	美馬市 (木原早)	11月12日 (土)	西精工7名 木岐農次世代会議1名	8	ゆずの収穫	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
28	百笑一起の会	美馬市 (美馬町)	11月13日 (日)	BX朝日建材4名 西精工2名	6	そばの収穫作業	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
29	日和佐川源流を守る会	美波町 (山河内)	11月23日 (木)	福村2名 四国大学*9名	11	ゆずの収穫	(株) 福村
30	花の里グループ	美馬市 (笠岡)	11月27日 (日)	西精工3名 農政局 東部農地防災事務所3名 BX朝日建材6名 リブドゥコーポレーション*7名 四国大学5名	28	草刈り作業、休耕田の保全	西宮コカコーラボトリング(株) 徳島支店
31	しでの会	美馬市 (六次町)	12月17日 (土)	四国大学12名 東部農地防災事務所6名 農政局 徳島支局2名 BX朝日建材2名	22	はっさくの収穫	日本糖業協同(株) 徳島工場
32	しでの会	美馬市 (六次町)	12月18日 (日)	四国大学5名 BX朝日建材4名 池田通助4名 西宮建設コンサルト*4名	17	はっさくの収穫	日本糖業協同(株) 徳島工場
33	榎原瀬田村	上勝町 (榎原)	1月29日 (日)	四国大学7名 徳島銀行4名 農政局 那賀川農地防災3名	14	奥郷の景観整備(棚田保全)	日本糖業協同(株) 徳島工場
34	めぐみ会	海陽町 (船津)	1月29日 (日)	芝罘事(株)1名 徳島インディゴソックス3名 西精工1名	8	香茶の収穫作業	日本糖業協同(株) 徳島工場
35	ふれあいの里さかもと	勝浦町 (坂本)	2月4日 (土)	徳島インディゴソックス7名 四国大学*8名 阿波銀行4名 アサヒビール*8名	27	坂本おひな街道野準準備作業	大塚製薬(株) 徳島本部
36	ふれあいの里さかもと	勝浦町 (坂本)	2月11日 (土)	徳島インディゴソックス7名 西精工12名 四国大学12名	27	坂本おひな街道野準準備・清掃活動	大塚製薬(株) 徳島本部
38	久尾みのり会	海陽町 (久尾)	2月18日 (日)	四国大学4名 農政局 徳島支局3名	7	香茶の収穫作業	大塚製薬(株) 徳島本部
39	花の里グループ	美馬市 (笠岡)	3月5日 (日)			芝罘祭り事前準備のための農道周辺整備(草刈り、竹の伐採)	
40	馬路地振ふるさと保全協会活動推進協議会	三好市 (馬路)	3月上旬 ()			シイタケの植菌作業	
41	美村まほうば会	美馬市 (笠岡)	3月26日 (日)			奥郷の景観整備(草刈り、雑木の伐採等)	
42	ふれあいの里さかもと	勝浦町 (坂本)	3月25日 (土)			坂本おひな街道後片付け	
				合計人数	558		



とくしまの棚田



「ふるさと」
とくしま農山村 応援し隊事業 ▶

検索

☐ お問い合わせ

品 サイトマップ

棚田の保全活動

とくしまの棚田情報

中山間事業保全活動

ふるさと水と土
指導員の活動紹介

リンク集



とくしまの棚田応援し隊事業
とくしま農山村「ふるさと」
応援し隊事業

かけがえのないふるさと、とくしまの
農山村を応援・協働活動
を進めています。

中山間地域魅力発見
コンテスト
フォトコンテスト
への応募はこちら

お知らせ

イベント情報

- ・海陽町で「寒茶」の収穫・加工作業を応援しました！（2月18日（土）実施）（2017年2月21日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）
- ・勝浦町で「おひな様の奥座敷と坂本おひな街道」の設営作業を応援しました！（2月11日（土）実施）（2017年2月17日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）
- ・勝浦町で「坂本おひな街道とおひな様の奥座敷」の設営作業を応援しました！（2月4日（土）実施）（2017年2月8日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）
- ・上勝町で「棚田の保全活動」を応援しました！（1月29日（日）実施）（2017年2月1日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）
- ・海陽町船津で「寒茶」の収穫作業を応援しました！（1月29日（日）実施）（2017年2月1日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）
- ・美馬市穴吹町で「はっさくの収穫作業」を応援しました！（12月17日（土）、18日（日）実施）（2016年12月22日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）
- ・美馬市脇町で「芝桜祭り」会場周辺の整備作業を応援しました！（11月27日（日）実施）（2016年11月29日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）
- ・美波町山河内で「ゆずの収穫補助」を応援しました！（11月23日（水）実施）（2016年11月25日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）
- ・【11月27日（日）】美馬市脇町で「芝桜祭り」会場の整備作業を応援します！（2016年11月22日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）
- ・【11月23日（水）】美波町山河内で「ゆずの収穫補助作業」を応援します！（2016年11月22日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課）

RSS Atom

>>新着記事一覧

とくしま鳥獣被害対策
情報広場

農村振興課

Little TOURISM
GREEN TOURISM

〒770-8570 徳島市万代町1-1

徳島県農林水産部農林水産基盤整備局農山漁村振興課環境・協働担当

電話:088-621-2486 FAX:088-621-2859

かけがえのないふるさと、とくしまの農山漁村を応援・協働活動を進めています。

とくしまの棚田

応援し隊事業 応援し隊事業



ふるさと応援 すだちくん

検索

トップ お問い合わせ 検索 サイトマップ

トップ

応援し隊事業
について

参加団体

参加方法

qa



協働パートナー

お申し込み



ふるさと団体

お申し込み



お知らせ

イベント情報

- ・海陽町で「寒茶」の収穫・加工作業を応援しました！(2月18日(土)実施)(2017年2月21日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)
- ・勝浦町で「おひな様の奥座敷と坂本おひな街道」の設営作業を応援しました！(2月11日(土)実施)(2017年2月17日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)
- ・勝浦町で「坂本おひな街道とおひな様の奥座敷」の設営作業を応援しました！(2月4日(土)実施)(2017年2月8日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)
- ・上勝町で「棚田の保全活動」を応援しました！(1月29日(日)実施)(2017年2月1日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)
- ・海陽町船津で「寒茶」の収穫作業を応援しました！(1月29日(日)実施)(2017年2月1日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)
- ・美馬市穴吹町で「はっさくの収穫作業」を応援しました！(12月17日(土)、18日(日)実施)(2016年12月22日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)
- ・美馬市脇町で「芝桜祭り」会場周辺の整備作業を応援しました！(11月27日(日)実施)(2016年11月29日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)
- ・美波町山河内で「ゆずの収穫補助」を応援しました！(11月23日(水)実施)(2016年11月25日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)
- ・【11月27日(日)】美馬市脇町で「芝桜祭り」会場の整備作業を応援します！(2016年11月22日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)
- ・【11月23日(水)】美波町山河内で「ゆずの収穫補助作業」を応援します！(2016年11月22日 農林水産基盤整備局農山漁村振興課)

RSS

Atom

>>新着記事一覧

〒770-8570 徳島市万代町1-1

徳島県農林水産部農山漁村振興課環境・協働担当 電話:088-621-2486 FAX:088-621-2859



とくしまの棚田



【ふるさと】
とくしま高山麓村 応援し隊事業 ▶

検索

合トップ

お問い合わせ

品 サイトマップ

棚田の保全活動

とくしまの棚田情報

中山間事業保全活動

ふるさと水と土
指導員の活動紹介

リンク集

海陽町で「寒茶」の収穫・加工作業を応援しました！（2月18日（土）実施）

2017年2月21日

とくしまの棚田 > 記事

海陽町のふるさと団体である「久尾みのり会」からの応援依頼を受け、協働パートナーの「四国大学」と「中国四国農政局徳島支局」が寒茶の収穫作業を応援しました。

当日は絶好の作業日和となり、暖かい日差しの中で作業をすることができました。

地元の方と協働パートナーの皆さんの会話が弾みながらも、指先を休めることなく作業を進めました。

一日の収穫量は一人あたり2kgに満たない量で、参加者の皆さんには寒茶生産の大変さが伝わったように思われます。

地元の方からは、遠路ながらも応援に駆けつけていただいたことに感謝の言葉をいただきました。

また、今回の作業では、協働パートナーの「大塚製薬（株）徳島本部」から飲料の商品提供をいただいております。

ありがとうございました。



＜寒茶の収穫方法を学ぶ＞



＜寒茶の収穫風景＞



(新)あわの農山漁村(ふるさと)魅力創生事業

地域を『さる』

【平成29年度当初予算額 9,000千円】



阿波ふらど
AWA FOOD

・農山漁村地域は、自然豊かな「徳島の食」のふるさと
・農山漁村地域における「ブランディング」の向上が必要

課題

地域が持つ「魅力」や「価値」の
さらなる向上・発信

農山漁村地域の「住民自ら」が
これら課題を加速的に解決する
「魅力向上・地方創生のモデル」
づくりを実施！！

まち・ひと・しごと創生法

- ・市町村は、地方版総合戦略に「農業・農村」に関する目標設定
- ・農山漁村地域は、平場地域よりも課題が多く地域活力の低下が進行

課題

地域における「住民主体の
課題解決力」の向上

未来ある農山漁村(ふるさと)育成支援事業 4,000千円

ビジョンづくり

魅力創生ビジョン支援型
(うち3,000千円)

○「魅力創生ビジョン」の作成・実行
を支援

- ・地区の魅力向上や農業・農村の課題を解決するための「魅力創生ビジョン」の作成・実行を支援(アドバイザーの派遣)

魅力創生実践型
(うち1,000千円)

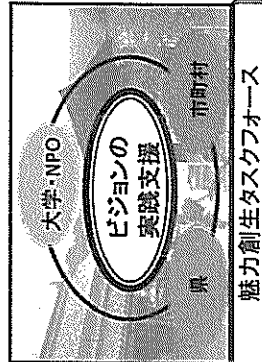
○「魅力創生タスクフォース」による継続的な支援

- ・徳島大学生物資源産学部等・NPO法人・市町村・県等からなる「魅力創生タスクフォース」が、「PDCAサイクル」の検証や継続的な支援を実施



地元の若者の意見を反映！

魅力創生ビジョンの作成風景



農山漁村(ふるさと)活性化モデル応援事業 5,000千円

加速的に実践

ビジョン早期実現タイプ
(うち2,000千円)

○「ビジョンの早期実現」に向けた
取組みを支援

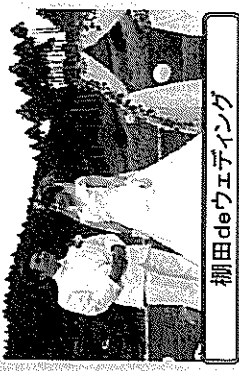
- (例) 地元の農産物を用いた新商品の開発、インバウンドに対応した観光コースづくり、石垣や坂道(農道)・景観を活用したイベント、地元伝統文化の伝承 等



棚田保全活用タイプ
(うち3,000千円)

○「棚田の保全・活用」における
取組みを支援

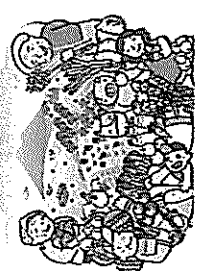
- (例) 棚田婚活イベント(マリッサとくしまと連携)、棚田de結婚式、棚田のライトアップ、映画(動画)撮影による棚田のPR、棚田で栽培した農産物にストーリーを付加して販売展開 等



ビジョンづくりから実践まで
一体的なパッケージとして実施！

魅力ある「ふるさと」が「徳島ファン」を拡大
地区住民が主体となり、夢や活力に満ちた農山漁村の実現

担当：農山漁村振興課



未来ある農山村育成支援事業ワークショップの流れ

事前調査

第1回ワークショップ

第2回ワークショップ

第3回ワークショップ

アドバイザーが、市町村並びに住民の案内により地域を取材(写真撮影と聞き取り調査)し、外部の視点で地域の特徴をとりまとめ「外の目から見た地域の姿」を作成。

事前調査風景

外の目から見た地域の姿

①ワークショップの進め方の説明や事例紹介。
②「外の目から見た地域の姿」を紹介。
③座談会により地域の良さや課題を自由に出し合い「意見地図」を作成し、重要なことから重み付けをする。
④第2回WSまでに写真を撮影することを依頼。

第1回ワークショップ風景

住民の意識地図

①各班に分かれ、各自撮影してきた写真を持ち寄り、装幀紙の上に個々の思いを取りまとめ「住民が見た地域の姿」を作成し、個々の写真からは気付かない多くの発見や意識の共有化を図る。
②班ごとに地域の姿を発表し、外からの目を借りて、より視野の広がりを持った理解を図る。
③次回WSまでに課題解決のアイデア出しの

第2回ワークショップ風景

住民による地域の姿

①全員でアイデアの内容を紹介しながら、地域の課題や元気になるアイデアを「アイデア地図」にまとめる。
②「アイデア地図」のどの内容から優先的に取り組むかの順位付けを行う。
③アイデア上位ランキング10位くらいまでの実行計画表を作成し、実行へとつなげていく。

課題解決のためのアイデアの紹介と順位付け

地域住民が作成した「実行計画表」

未来ある農山村づくり(アイデアの実行)

○活用可能な事業・制度・外部資金の情報やノウハウを持つ県職員がハード・ソフト両県から実行計画の具体化を支援<県民局等>農村づくり支援チーム